

当会推薦6名全員が受賞

建設マスター・建設ジュニアマスター顕彰式典



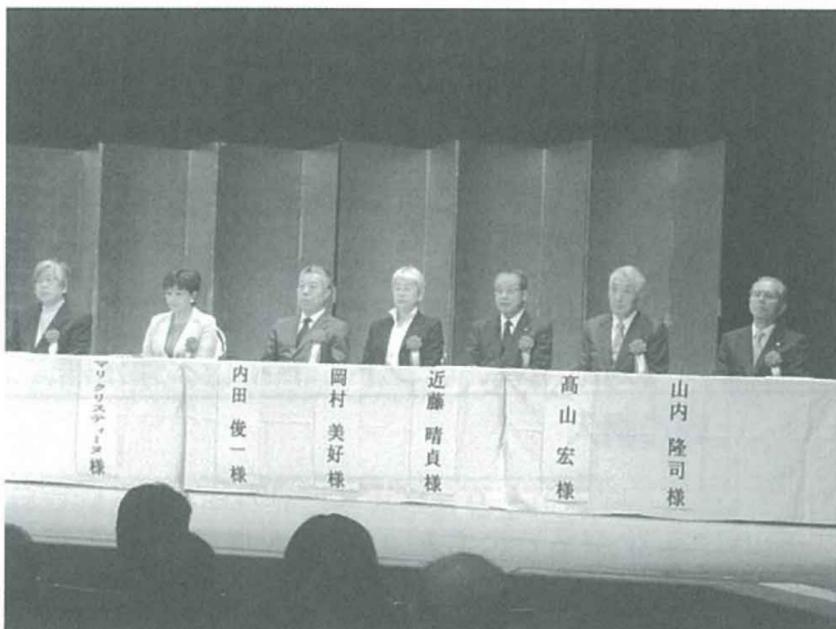
顕彰式典の会場



全国から参集した受賞者たち



国土交通省の来賓



優秀施工者国土交通大臣顕彰審査委員会の委員

国土交通省では、10月6日（金）午後、平成29年度の優秀施工者国土交通大臣顕彰式典を東京港区のメルパルクホールで開催しました。優秀施工者（建設マスター）国土交通大臣顕彰制度と、青年優秀施工者（建設ジュニアマスター）土地・建設産業局長顕彰制度に基づき、平成29年度は、建設マスターとして417名（うち女性8名）、建設ジュニアマスターとして108名（うち女性6名）がそれぞれ受賞しました。

顕彰式典では、石井啓一（いしい・けいいち）国土交通大臣より、建設マスター受賞者全員に対し「顕彰状」と「記念バッジ」が授与されました。続いて、田村計（たむら・はかる）土地・建設産業局長より、建設ジュニアマスター受賞者全員に対し「顕彰状」が授与されました。

なお、内発協が推薦した建設マスター3名と建設ジュニアマスター3名の6名全員が受賞しました。

（受賞者掲載7・8面）

同日の顕彰式典では、冒頭、主催者を代表して、石井啓一・国土交通大臣があいさつを述べました。

石井大臣は「皆様は長年にわたりものづくりの現場の第一線において、優秀な技術・技能を発揮され、後進の指導育成にも積極的に取り組んで来られました。まさに物づくり、人づくりの名人と称されるにふさわしい方々であります。受賞された皆様の今後ますますのご活躍を心より祈念します」と述べました。続いて、優秀施工者国土交通大臣顕彰審査委員会を代表して、委員のマリ・クリスティーンさんが祝辞を述べました。

顕彰状の授与の後、受賞者のお子様らから寄せられた「作文」を、司会者が紹介し朗読しました。当会推薦により今回晴れて建設ジュニアマスターとなった、株式会社シンワの稲垣洋（いながき・ひろし）氏のお子様の作文も披露されました。

（作文掲載23面）

建設ジュニアマスター受賞者

電気工



山本雅康氏

①氏名=山本雅康(やまもと・まさやす)氏②年齢=満37歳③住所=東京都④所属=株式会社辰巳菱機⑤業種=電気工事業⑥在職期間=17年5月⑦うち現場業務=17年5月⑧うち工事施工=17年5月⑨資格・免許=第一種電気工事士免状、労働安全衛生法による特別教育修了(高圧・特別高圧電気取扱業務)、労働安全衛生法による安全衛生特別教育修了(職長・安全衛生責任者)、1級電気工事施工管理技士⑩施工実績=消防署向け発電設備の設置工事、学校向け厨房設備の改修工事、街路灯の改修工事、水再生センター向け照明設備の補修工事、水門向け自家発電設備の新替工事、水門向け自家発電設備の更新工事、学校向け電気設備の改修工事など。さらに自家発電設備用の「乾式負荷試験装置(高圧・特別高圧)」の設計開発も。

機械器具設置工

ハタノシステム受賞者

①氏名= [] ②年齢= [] ③住所= [] ④所属=株式会社ハタノシステム⑤業種=電気工事業⑥在職期間=13年5月⑦うち現場業務=13年5月⑧うち工事施工=13年5月⑨資格・免許=自家用発電設備専門技術者資格、特種電気工事資格、2級造園施工管理技士、1級電気工事施工管理技士、監理技術者資格⑩施工実績=浄水場向け非常用発電設備の設計施工、終末処理場向け非常用発電設備の設計施工、水処理センター向け非常用発電設備の設計施工、食肉市場向け太陽光発電設備の設計施工、研究機関向け太陽光発電設備の設計施工、区役所向け非常用発電設備の設計施工、豊洲新市場向け太陽光発電設備の設計施工、ポンプ所向け非常用発電設備の設計施工など。

機械器具設置工

シンワ受賞者

①氏名= [] ②年齢= [] ③住所= [] ④所属=株式会社シンワ⑤業種=管工事業⑥在職期間=21年3月⑦うち現場業務=21年3月⑧うち工事施工=15年5月⑨資格・免許=自家用発電設備専門技術者資格、特種電気工事資格、丙種危険物取扱者免状、ガス溶接技能講習修了、労働安全衛生法による技能講習修了(玉掛け)、第2種あと施工アンカー施工士認定資格、足場の組立て等作業主任者技能講習修了、第2種酸素欠乏危険作業主任者技能講習修了、労働安全衛生法による安全衛生特別教育修了(職長・安全衛生責任者)、JISステンレス鋼溶接資格(TN-F・TN-P)⑩施工実績=4,000kVA~4,500kVAの複数台の大型非常用ガスタービン発電設備の新設工事、1,975kVAの6台の特殊発電設備の新設工事など。